

新たな産業振興ビジョンの骨子(案)

I 基本理念

★ 県民の豊かさを実現する、多彩で魅力ある産業拠点”ひろしま”の形成

「多彩な産業拠点」：多種多様な産業や企業が集積し、新たな成長に向けて活発に事業展開
 「魅力ある産業拠点」：県外や国外の企業や人を惹きつけ、交流や集積を活発化

II 目指すべき姿(将来像)

- ◆ 新たな挑戦を行う企業や人が活発に活動
- ◆ 魅力ある雇用・労働環境の創出により、新たな経済成長のステージを創出
- ◆ 県民が将来に向けて大きな希望が持てる強固な経済基盤を確立

III 現状認識等

社会情勢・トレンド

- 経済の成熟化、世界的な不況の影響による国内既存市場の縮小
- 新興国の台頭による国際競争の激化、県内企業の競争力の低下
- 企業誘致の低迷、生産拠点や保有技術の海外流出の懸念
- 少子高齢化、人口減少に伴う労働力人口の減少
- 地球温暖化・エネルギー問題、資源・環境制約への対応

- 経済活動の低下
- 税収の減少、雇用の場の喪失

- 新興国の台頭による新規・成長市場の出現
- 新たな課題や多様化するニーズに伴う国内における新規・成長市場の出現
 ・資源・環境制約への対応
 ・少子高齢化への対応

- 新規・成長市場への期待

本県の強み

- 基幹産業である製造業、ものづくり技術・ノウハウ等の集積
 (自動車関連産業の技術集積、環境関連産業の技術集積・資源存在)
- 研究開発機能等の集積
- アジアに対する地理的近接性、国際的知名度
- 豊富な観光資源の存在
- 社会基盤(物流インフラ)の整備(高速道路網・空港港湾等)
- 中国地方における中枢拠点性

IV 今後の方向性等

～ 本県の強みを活かして挑戦！

1 イノベーションを通じた新たな産業の育成

環境・エネルギー関連産業の育成
 (太陽光発電、リサイクル等)

融合産業の育成
 (農商工連携等)

交流・賑わい型産業の育成
 (サービス産業、観光等)

先端産業への進出
 (ロボット技術等)

地域・社会課題解決につながる産業の育成
 (医療・福祉・健康等)

2 基幹産業の中長期的な競争力の強化

基盤技術の高度化の推進
 (ものづくり技術等)

次世代技術・コア技術の開発の推進
 (次世代自動車等)

アジア戦略

成長市場でのビジネス展開
 (中国、インドのポリウムゾーン)

投資誘致の促進
 (本社機能・研究開発機能の誘致・留置)

優秀な海外人材の活用
 (留学生、アジア人材)

観光客誘致の促進
 (中国、台湾からのインバウンド)

3 本県産業を担う仕組みづくり

技術

企業ニーズを踏まえた研究開発支援
 (地域に根ざした新たな産学官連携の仕組みづくり等)

知的財産戦略、国際標準化戦略
 (有効な事業手段としての知財活用等)

資金

成長マネーの確保
 (広島版「産業革新機構」)

成長ステージに応じた資金供給
 (産業創生補助金、チャレンジ基金等)

人材

産業を支える高度人材(技術人材・経営人材)の育成
 (産学連携による仕組みづくり、高等教育機関の誘致等)

基盤技術を継承する技術・技能人材の育成
 (職業能力開発等)

男女が共に働きやすい環境整備
 (仕事と子育て両立支援等)

インフラ

国際競争力の強化につながる物流インフラ機能の整備
 (基幹道路、空港港湾等)